

No	事業名称	事業概要	総事業費	交付金充当経費	事業開始年月日	事業終了年月日	効果	担当
1	DX推進事業	アフターコロナを踏まえて、庁内における業務効率化・住民サービス向上を図る。	3,960,000	3,960,000	R4.10.21	R5.3.31	アフターコロナを見据えた町の重点施策を計画書に盛り込み、福智町のデジタル化を推進していくための福智町DX推進計画を策定した。	総務課
3	リモート会議環境整備事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、遠隔会議を行う環境を整え会議室に集まる機会を減らす。	5,764,000	5,764,000	R4.11.1	R4.12.23	本庁各階へのアクセスポイントの設置、内部ネットワーク及びインターネット回線の一部Wi-Fi化を行い、ノートPC及びタブレットを使用した自席やワークポッド等のスペースでのWeb会議への参加が容易になった。	総務課
4	防災活動支援事業	避難所におけるコロナ対策のための消耗品や備蓄品を整備することにより、避難者の安全確保及び避難所の環境改善を図る。	782,867	782,000	R4.4.26	R5.1.25	避難所運営に必要な消耗品の他、扇風機やエアーマット等を導入。感染対策用品・備品を整備することで、安心安全な避難所の設営及び運営が可能となった。	防災管理・管財課
5	土地家屋台帳デジタル化事業(R4)	土地家屋台帳の電子データ化により、接触機会の低減により新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。	3,806,000	3,806,000	R4.5.20	R5.3.31	従来は本部署及び他部署の職員が少なくとも1日1回以上紙媒体の土地家屋台帳への接触を行っていたが、土地家屋台帳の電子データ化を行ったことで、紙媒体への接触行為が多くと月1回程に減少したことや、電子データでの閲覧が可能になったことで職員の往来回数も月1回程に減少したことにより、新型コロナウイルス感染防止に繋がった。	税務住民課
6	福智の魅力PR事業(R4)	新型コロナウイルス感染症収束後の地域経済活性化につなげるため、地域の魅力を広くPRし、地域ブランディング化を推進する。	8,278,600	8,278,000	R4.5.2	R5.3.31	コロナ禍において登山の需要が高まっていることから、福智山の登山ガイドブック・マップの刷新を行い、配布等することにより登山客の増加を見込むことができた。また、国指定伝統的工芸品「上野焼」を使った料理とあわせて雑誌への掲載を行い、新たな顧客を獲得することができた。	まちづくり総合政策課
7	観光施設整備事業	新型コロナウイルス感染症収束後の地域経済活性化につなげるため、地域の魅力を広くPRし、地域ブランディング化を推進する。	4,240,500	4,240,000	R4.7.25	R4.9.22	憩いの場所として利用されている「森と水の広場」に藤棚を増設し、植物の少ない空間への緑化を図るとともに、美しい景観を維持することができた。	まちづくり総合政策課
9	デジタル田園都市国家構想推進交付金	新型コロナウイルス感染症収束後の地域の移動を支えるため、実証運行等を踏まえ持続可能で利便性の高い公共交通網の維持・確保に向けた地域公共交通の実施計画を策定する。	22,884,000	11,442,000	R4.4.1	R5.3.31	AIデマンド運行乗合バス公共交通導入事業として、運行経費やAIシステム、車両購入等に充てた。福智町の新たな公共交通として提供し、持続可能な公共交通の維持・確保につなげる事ができた。	まちづくり総合政策課
10	福智プレミアム商品券事業(R4)	新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受けた生活者支援と町内経済の活性化	10,181,500	10,181,000	R4.4.1	R5.3.31	プレミアム商品券を発行、完売したことにより(発行冊数:10,000冊)、コロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受けた生活者支援と町内経済の活性化につながった。	まちづくり総合政策課
11	福智グルメキャンペーン事業(R4)	新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受けた生活者支援と町内飲食店の活性化	27,374,750	27,374,000	R4.4.1	R5.3.31	グルメキャンペーン食事券を発行、完売したことにより(発行冊数:5,000冊)、コロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受けた生活者支援と町内経済の活性化につながった。	まちづくり総合政策課
12	公共交通事業継続支援金(原油高騰対応分)	新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍において原油価格・物価高騰で経営に大きな影響を生じている公共交通機関及び関連事業者に対して事業継続を支援	3,130,000	3,130,000	R4.11.28	R5.3.31	コロナ禍において原油価格・物価高騰で経営に大きな影響を生じている公共交通機関及び関連事業者に対して事業継続を支援し、経済的負担の軽減・事業継続の支援につながった。	まちづくり総合政策課

13	大学生等支援事業	新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍において原油価格・物価高騰等の影響を受けた19～24歳の町内在住の大学生等、または町内在住の親等から仕送りを受けている町外在住の大学生等に対し1人当たり10万円を支給。	19,567,520	19,567,000	R4.6.17	R4.11.15	コロナ禍の大学生等の修学継続を支援するため、大学生等を扶養する世帯に支援金を給付。該当者193名(182世帯)に対して支援を行い、経済的負担を軽減させることができた。	まちづくり総合政策課
14	公共施設空間安全・安心確保事業(R4図書館・歴史資料館)	新型コロナウイルス感染症予防に適した空間を確保するために必要となる整備を行うことで公共空間でのウイルス感染防止を図る。	360,000	360,000	R4.4.17	R5.2.24	消毒薬やマスクなどの購入に充てた。手指消毒もマスクの着用も100%近い実施率で、図書館でのクラスターなど0件を維持できた。	生涯学習課
15	図書館電子書籍購入事業	在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい、新型コロナウイルス感染拡大防止の外出抑制につなげるため、電子書籍を導入する。	1,998,205	1,998,000	R5.1.20	R5.3.24	534冊の電子書籍を購入。いろいろな場所で利用できる電子書籍が増えたことで、本を読む時の選択肢が増えた。	生涯学習課
16	図書館パワーアップ事業(R4)	在宅で過ごす時間を少しでも有意義に過ごしてもらい、新型コロナウイルス感染拡大防止の外出抑制につなげるため、図書館の書籍を増やす。	13,000,000	13,000,000	R4.5.23	R5.2.24	やはり本がいいという人のために、5815冊の書籍を購入。書籍のラインナップを大幅に拡充できた。	生涯学習課
17	福智町の文化発信事業	新型コロナウイルス感染症収束後の福智町の魅力を発信するため北九州市の小倉城において特産品の一つである上野焼のPR活動を行う。小倉城内部の展示スペースを活用し上野焼の歴史、古上野の作品を紹介し福智町の魅力を発信、上野焼の振興へつなげる。	537,460	537,000	R4.9.29	R4.11.25	小倉城で行った展示では、約1,800名の来場者があった。その後行われた福智町上野で行ったろくろ体験には38名の参加があり、小倉城での展示活動の効果がみられた。次年度のイベント継続の要望もあり、福智町及び上野焼を知ってもらうよい機会となった。	生涯学習課
20	学校給食食器購入事業	給食用食器の経年劣化による表面のコーティングの剥がれによる抗菌作用の低下及び、変色が生じているため、新規購入により、感染予防への衛生面の徹底と配送配食時に生じる負担の軽減を図る。	4,803,700	4,803,000	R4.7.6	R4.9.22	変色し抗菌作用の低下した食器を更新することにより、衛生面が向上し、コロナ禍においても安心した給食を提供することができた。また、食器がPEN製であるため食器が破損することがほぼなくなり、軽いこともあり配送・配食・洗浄時の負担が軽減され、コスト面・衛生面ともに大きく向上できた。	学校教育課
21	市町村立学校教員業務支援員等配置事業	町立学校において教員業務支援員を配置し、感染症対策の強化を図ることで増加する教員の業務を補助する。	1,676,950	1,396,000	R4.6.28	R5.3.31	町内小中学校7校にてスクールサポートスタッフを配置。感染症対策を行うことができた。	学校教育課
22	町内小中学校特別学習事業(R4)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている小中学生に対し、将来的にも活用可能なオンライン環境等を利用した出前授業等の実施により子どもたちの未来・世界につながる目的をもったキャリアプランを育む。	660,000	660,000	R4.10.6	R5.2.24	JAL客室乗務員等によるお仕事講座やおもてなし講座の実施し、子どもたちのキャリアプランを育むことができた。	学校教育課
24	公立学校情報機器整備費補助金	町内小中学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するため、ICT環境整備や運用対応のためGIGAスクール運営支援センターの設置委託を行う。	3,540,944	1,770,000	R4.4.1	R5.3.31	GIGAスクール運営支援センターの運営を行うことで、コロナ禍でも切れ目ない学習環境を提供することができた。	学校教育課
25	学校保健特別対策事業費補助金(学校保健消耗品費)	公共空間での新型コロナウイルス感染防止を図る	3,037,149	1,519,000	R4.5.9	R5.3.31	備品・機器を有効活用して町内小中学校でのクラスター発生を0件に抑えることができた。	学校教育課
26	学校保健特別対策事業費補助金	町内学校での新型コロナウイルス感染防止を図る	4,153,402	2,077,000	R4.6.30	R5.3.31	電子ドリルを導入することで、コロナ禍におけるタブレット端末を持ち帰る際の学習環境を構築することができた。	学校教育課

27	学校保健特別対策事業費補助金	町内学校での校外学習における新型コロナウイルス感染防止を図る	1,044,970	522,000	R4.6.27	R5.1.25	宿泊学習のバスを増やすことで、密集を軽減することができた。	学校教育課
28	指定管理者支援金	新型コロナウイルス感染症拡大防止に関連し大きな影響を受けている町有温浴施設指定管理者の事業継続を支援	19,896,000	19,896,000	R5.1.27	R5.3.24	町有温浴施設指定管理者に支援を行い、予防対策を徹底し、経済的負担の軽減・事業継続の支援につながった。	まちづくり総合政策課
29	公共交通事業継続支援金(原油高騰対応分)(その2)	新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍において原油価格・物価高騰等関連し、経営に大きな影響を受けている公共交通機関及び関連事業者に対して事業継続を支援	4,130,000	1,555,000	R4.11.28	R5.3.31	コロナ禍において原油価格・物価高騰等関連し、経営に大きな影響を受けている公共交通機関に対し支援し、経済的負担の軽減・事業継続の支援につながった。	まちづくり総合政策課
30	議会感染症対策対応マイクシステム更新	新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにマイクシステムを更新する。現在、委員会室及び会議室で行う議会の会議では、集音マイクにより音声を録音しているため、議員と議員の間に飛沫防止のパーティションを設置した場合、明瞭な音声が録音できなくなる。また、現在の集音マイクでは、同時に複数の議員が発言する可能性があるため、飛沫による感染の怖れがある。委員会室及び会議室に、一人ずつマイクを設置することで、飛沫防止のパーティションを設置でき、また、同時に複数のマイクが作動しないように設定することで、一人ずつしか発言できなくなり、感染症対策につながる。	4,565,000	4,565,000	R4.10.18	R5.2.24	委員会室・会議室で行う議会の会議について、一人ずつマイクを設置することにより、同時に複数の議員が発言するのではなく、一人ずつ発言するよう会議の方法を変更することができたため、新型コロナウイルス感染症対策につながった。	議会事務局
31	修学旅行保険料支援金	新型コロナウイルス感染症の拡大による修学旅行キャンセルの保険料を支援	301,510	301,000	R4.10.18	R5.1.25	修学旅行のキャンセル保険の加入を支援することで、安心して修学旅行を計画・実施することができた。	学校教育課
33	原油高騰対策運送事業者等支援事業	新型コロナウイルス感染症およびコロナ禍において原油価格・物価高騰で経営に大きな影響を生じている道路運送事業者等を営む事業者に対して事業継続を支援	14,890,000	14,890,000	R4.12.15	R5.3.24	急激な原油価格高騰の影響を緩和するため、道路運送事業者等を営む事業者に対して、所有する車両に応じて支援金を支給。全21者(車両計323台)に対して支援を行い、道路運送業に係る経済的負担の軽減・事業継続の支援に繋がった。	まちづくり総合政策課
34	マイナンバー交付率向上対策事業	行政のデジタル化の基盤となるマイナンバーカードの普及促進を図ること、またコロナ禍で落ち込む地域経済の回復を支援するため、町内限定の商品券10,000円分を発行する。	129,652,199	124,790,000	R4.11.1	R5.3.31	国が実施するマイナポイント事業と併せて「福智マイナ商品券」を発行(年度末時点で15,100冊・人)。マイナンバーカードの交付率は当初(R4.11.30時点)の43.5%から年度末時点で約71.5%となり、約28%の増加を図ることができた。	まちづくり総合政策課
36	Web会議用テレワークブース整備事業	新型コロナウイルス感染防止対策のためWebによる会議、研修、打ち合わせが増えたため、テレワークスペースの確保及び集中して参加できる環境を整備	10,406,000	10,406,000	R5.1.25	R5.3.31	web会議、web研修等のため、確保が困難であったテレワークスペースの充足につながった。	防災管理・管財課
37	窓口受付システム整備事業	新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、多数の来庁者が窓口集中し密となる現状を緩和させるため、窓口受付システムを導入することにより、来庁目的別に時間的、物理的密を避け受付する	10,128,800	10,128,000	R5.1.12	R5.3.31	今まで窓口で直接来て密状態となっていた来庁者が、窓口受付システムにより時間的に分散させることができ、密状態の緩和ができた。	防災管理・管財課
38	新型コロナウイルス感染対策用消毒アルコール等購入事業	新型コロナウイルス感染防止のため、来庁者及び職員の手指の消毒や、机等の消毒のため消毒用アルコールやペーパータオル等を購入するため。	810,859	810,000	R5.1.4	R5.3.31	アルコール等でこまめな感染症予防対策を実施し、感染を抑制することができた。	防災管理・管財課

39	新型コロナウイルス感染対策用アルコールチェッカー整備事業	役場公用車の運転前点検にかかるアルコールチェッカーについて、新型コロナウイルス感染予防の観点からストロー式のアルコールチェッカーを整備するもの。息を吹き込むためのストローは一人1本配布する。	131,670	131,000	R5.3.17	R5.3.31	ストロー式のアルコールチェッカーを導入し、物理的に感染予防対策ができ、感染に過敏になる心理的な障壁を緩和することができた。	防災管理・管財課
40	保育対策総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の抗原定性検査キットを保育所に配布し、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、保育を継続的に提供していくにあたり、感染拡大の予防とともに、保育士が濃厚接触者となった場合でも、抗原定性検査キットを用いた陰性確認により待機期間を短縮し、保育を継続的に提供できるようにする。	5,769,629	2,885,000	R4.11.8	R5.3.31	12の私立保育所に対して、抗原定性検査キットその他保育を継続的に実施するために必要な物品等を提供し、必要な保育の継続提供が図られた。(休所日数はすべての保育所で0)	健康子育て支援課
41	子育て世帯生活支援特別給付金	町内の子育て世帯全般を物価高騰等の影響から守ることを目的に「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」の対象とならない子育て世帯に対して給付を行い子育て世帯全体を力強く支援する。	60,761,296	54,861,000	R4.12.16	R5.3.31	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金(国制度)の対象とならない子育て世帯978世帯に、給付を行い、子育て世帯全体を力強く支援することで、物価高騰等対策が図られた。	健康子育て支援課
42	子ども・子育て支援交付金	地域子ども・子育て支援事業所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、職員が感染症対策の徹底を図りながら、事業を継続的に実施しているようにする。	4,300,000	1,434,000	R4.4.1	R5.1.25	新型コロナウイルス感染症の感染拡大にて休所した日数は0日であり、本事業を行うことにより、子ども・子育て支援事業を継続的に実施できた。	健康子育て支援課
43	地域少子化対策重点推進交付金(結婚新生活支援事業)	コロナ禍における物価高騰等の影響をうける世帯について、婚姻に伴う経済的負担を軽減し、結婚しやすい環境づくりを推進し、地域における少子化対策の強化に資する。	1,946,800	649,000	R4.10.20	R5.3.31	7世帯の婚姻に伴う経済的負担を軽減し、地域における少子化対策を実施した。	健康子育て支援課
44	妊娠出産子育て支援交付金	コロナ禍における物価高騰等の影響をうける妊婦・子育て家庭も少なくない。妊娠の届出時から全ての妊婦に寄り添い、出産や育児等の見通しや相談を行う伴走型支援の充実を図り、合わせて出産・育児に関する経済的負担の軽減を図る。	10,958,920	1,827,000	R5.2.1	R5.3.24	137世帯に対し、妊娠・出産・育児に関するアンケートを行い、今後の伴走型相談支援の体制を整えるとともに、交付金の交付により出産時等の経済的負担の軽減に努めた。	健康子育て支援課
45	訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により旅行需要が落ち込んでいる中、地域的な感染の拡がりを抑制しつつ、新たな観光需要の創出を図るため、地域の稼げる看板商品の創出を図り、国外等から選好される魅力ある観光地域づくりを促進し、もって訪日外国人旅行者等の来訪及び滞在の促進による地域の活性化を図る。	7,810,000	1,405,000	R4.4.14	R5.2.13	観光庁が実施する「看板商品創出事業補助金」を活用し、地域を代表する伝統資源「上野焼」を活用した高付加価値型コンテンツを造成。体験ガイドツアーや野外レストラン等の企画・催行による情報発信・プロモーションができたほか、検証等を行ったことで、今後の観光誘客の促進につなげることができた。	まちづくり総合政策課
46	公共交通事業継続支援金(R3補正予算分)	新型コロナウイルス感染症拡大による乗客減少で、経営に大きな影響を生じている公共交通機関に対して事業継続を支援	8,920,000	8,920,000	R5.3.17	R5.3.31	公共交通機関に対して事業継続を目的に支援し、新型コロナウイルス感染症拡大による経済的負担の軽減・事業継続の支援につなげることができた。	まちづくり総合政策課